

静岡市清水区感染症発生動向

2022年 52週

集計期間 12/26-1/1

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症 咽頭結膜熱			1	1				1							3
溶連菌感染症 感染性胃腸炎 水痘 手足口病 伝染性紅斑 突発性発疹 百日咳 ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎		1	5		1			1	1						9
麻疹 風疹															
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS															
小児科Flu					1	1	2		1					1	6
			小児科定点総数 18				増減 -3		前週比 85.7%					定点当たり 3	
									病院:開業医 1:17					増減 +1:-4	
内科Flu														2	2
			インフルエンザ総数 8				増減 7		前週比 800%					定点当たり .9	
									小児科:内科 6:2					増減 +5:+2	

年末の休診で実質診療日数は半分程度で、数字は参考です。

総数18、前週比85.7%と減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比90%、定点当たり1.5と減少です。

2位は、インフルエンザ、前週比600%、定点当たり1.5と流行開始です。

以下は、全て定点あたり1未満で、RS感染症が2名のみです。

Covid-19、小児科から、当番医以外で、把握しているだけで43例報告、前週比69.3%と減少となりました。

内科も含むインフルエンザ8名報告がありました。全てA型です。

年末年始小児科当番医は、12/30から、来院数87名、72名、63名、67名、Covid-19 19名、22名、22名、30名、FluA、1名、3名、2名、5名、1/3は、都合にて休止ということで、大きな破綻無く乗り切れたようです。